

岐阜県下商工会議所 会頭・副会頭会議

県下15商工会議所

事業承継など地域事業者の課題解決に向けた支援に尽力

岐阜県商工会議所連合会では、7月10日、岐阜グランドホテルにおいて、岐阜県下商工会議所会頭・副会頭会議を開催しました。61名が出席し、本年度の事業計画を決定しました。



- ① 中小企業等の支援について** 中小・小規模事業者は、雇用の担い手、多様な技術・技能の担い手として、地域経済および社会において重要な役割を果たしている。物価高騰や人手不足、さらには米国の関税措置等、経営環境が目まぐるしく変化するなか、県下商工会議所が一丸となり、様々な課題を抱える地域事業者の経営支援に注力するとともに、行政および日本商工会議所などと連携を図りつつ、地域事業者の声が国や各自治体等の施策に反映されるよう取り組んでいく。
- ② 事業承継の支援** 団塊の世代が全員75歳以上になる2025年を迎え事業承継問題はいよいよ待ったなしの状況である。県内の約8割の労働者が中小・小規模企業に従事しており、地域の事業者は雇用を生み出すだけでなく、商品やサービスの提供を通じ多くの県民生活を支えるインフラの役割も担っている。地域経済を支えている事業者を存続させ、地場産業や文化を次世代へつなぐべく、岐阜県事業承継・引継ぎ支援センターとも連携しながら事業承継支援に注力する。
- ③ 創業・スタートアップ支援** 地域の経済成長を促すため、新たなビジネスやイノベーションを生み出す創業・スタートアップの創出・育成にも引き続き注力する。「ぎふスタートアップ支援コンソーシアム」と連携を図りつつ、地域の実情に即したきめ細やかなサポートに取り組む。
- ④ 企業の販路開拓・海外展開支援** 早い段階から海外進出に取り組んできた刃物や陶磁器に加え、ユネスコの無形文化遺産に登録された日本酒など、県産品には高い関心が寄せられている。加えて本年は大阪・関西万博の開催により多くの諸外国との交流が期待できる。これを好機と捉え、インバウンド増加や海外販路拡大に向けた取組みを後押ししていく。
- ⑤ 東海環状自動車道における西回りルートの建設促進・暫定2車線の4車線化** **⑥ リニア中央新幹線建設促進及び岐阜県駅の早期整備の実現** **⑦ 事業者BCP(事業継続計画)の策定啓発** **⑧ 中部国際空港2本目滑走路の建設促進** **⑨ 産業基盤の整備促進活動**